



建築物総合環境計画概要書 新築

■使用評価マニュアル:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1) ■使用評価ソフト:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1)

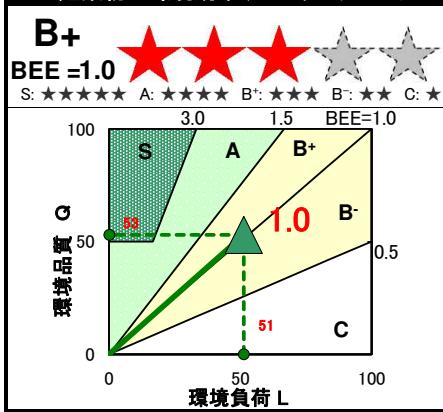
1-1 建物概要

建物名称	(仮称)奥野製薬工業株式会社 第一工場 新築工事	
建設地	鶴見区放出東1丁目	
建築用途	工場	
建築主	奥野製薬工業(株)	
設計者	(株)安井建築設計事務所	
敷地面積	3,821.72	m ²
建築面積	1,865.44	m ²
延床面積	7,222.32	m ²
構造/階数	S造	/ 地上5階
完了年(予定)	2025年12月	

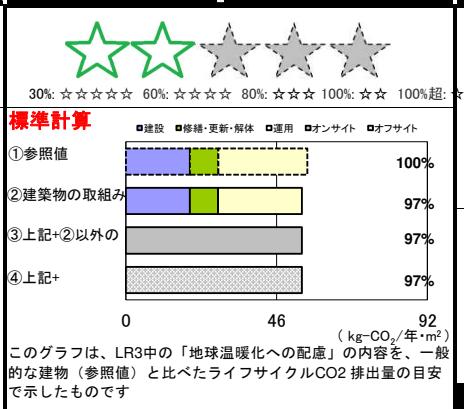
1-2 外観



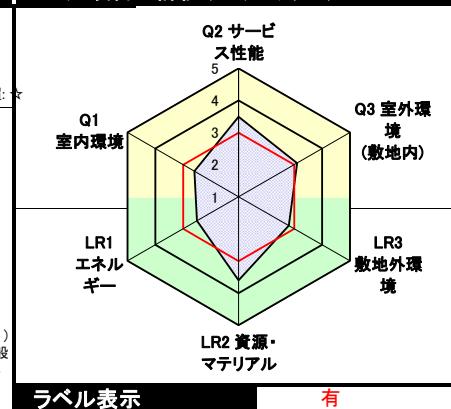
2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)



2-2 ライフサイクルCO₂温暖化影響チャート

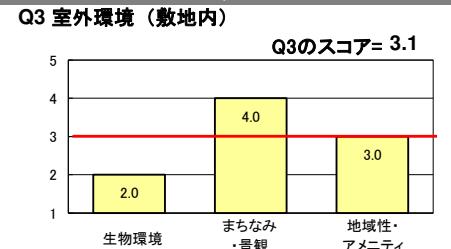
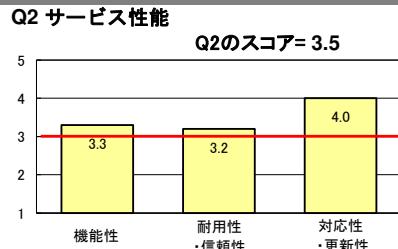
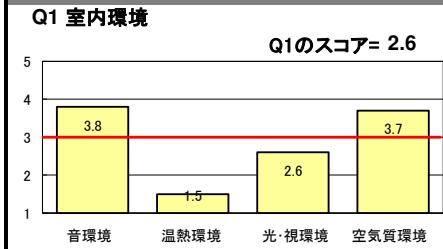


2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

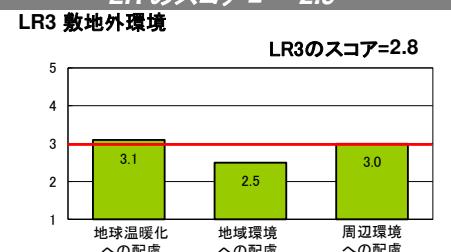
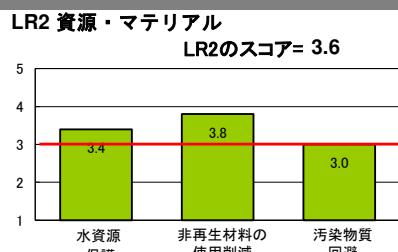
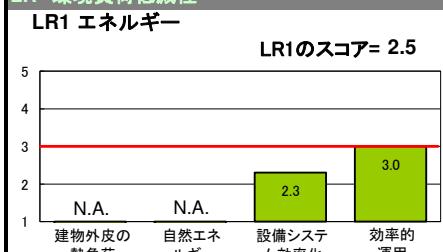


2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質



LR 環境負荷低減



3 設計上の配慮事項

総合

工場の運用を支える建物となるように、適切な室内環境とサービス性能を兼ね備えた計画とした。また、企業の姿勢を発信する外観計画、社員や地域の人々に安心や潤いをもたらす外構計画とした。

その他

特に無し。

Q1 室内環境

工場内の機能・用途に合わせて、適材適所に音環境、温熱環境、光環境、空気質環境を整えた。

Q2 サービス性能

工場という用途より、空間のゆとり、荷重のゆとり、維持管理の容易性、更新の容易性について配慮した設計を行った。

Q3 室外環境(敷地内)

敷地外周部の緑化や、隣接する敷地内の建物との調和など、まちなみや景観に配慮した設計を行った。

LR1 エネルギー

設備システムの高効率化を意図した設計を行った。

LR2 資源・マテリアル

節水型器具やリサイクル材、再利用可能な材料を積極的に採用した。

LR3 敷地外環境

十分な駐車スペースの設置や、渋滞緩和に寄与する導入路の設置を行った。

建築物環境性能表示 結果 [重点評価]

総合評価BEE = 1.0

ラベル表示



環境性能	評価点
(1)CO2削減	3.0
CO2削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR3/ 1 / /	地球温暖化への配慮 3.1 一次エネルギー消費量の削減によりCO2排出量を削減
配慮事項	高効率の機器を採用することで、一次エネルギー消費量を削減し、CO2排出量の削減に配慮した。

環境性能	評価点
(2)みどり・ヒートアイランド対策	2.0
みどり・ヒートアイランド対策に配慮した環境性能	概要記入欄
Q3 / 1 / /	生物環境の保全と創出 2.0 敷地外周部を積極的に緑化
Q3 / 3 / 3.2 /	敷地内温熱環境の向上 3.0 歩行者空間に対して風を導き、排熱を遠ざける
LR3 / 2 / 2.2 /	温熱環境悪化の改善 2.0 地域の風環境を把握
配慮事項	敷地外周部を積極的に緑化し、歩行者空間に対して風を導き、排熱を遠ざける計画とした。

環境性能	評価点
(3)建物の断熱性	0.0
CO2削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR1 / 1 / /	建物の熱負荷抑制 0.0 対象外
配慮事項	対象外

環境性能	評価点
(4)エネルギー削減	2.0
CO2削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR1 / 3 / /	設備システムの高効率化 2.3 高効率の機器を採用
配慮事項	工場の用途に合った高効率の設備機器を採用した。

省エネルギー基準計算結果

基準適合状況	適合

※ 外皮性能については、住宅部分が等級4(相当)以上、非住宅部分が1.0以下であること
 ※ 一次エネルギー消費量については、建物全体のBEI、BEImが1.0以下であること(新築時)
 (基準適合義務がある部分については、その部分のBEI、BEImが1.0以下であること)

住宅部分 (品確法等級)	非住宅部分[BPI][BPIm]
外皮性能	-
建物全体[BEI][BEIm]	
一次エネルギー消費量	0.94
住宅部分[BEI]	-
非住宅部分[BEI][BEIm]	0.94